

新しい出会い、そして、気持ち新たな出発を

校長 森 恵子

暖かい春の光の中、校長室の窓から元気な子どもたちの姿が見えます。一斉に咲き出した花々が、新しい出発を祝っているかのような今日この頃です。

平成19年度が始まりました。

全校児童が揃って進級できましたこと、心からお喜び申し上げます。

今年も一年間、子どもたちの一人ひとりが、自分の力を精一杯発揮し、楽しく充実した学校生活を送れますよう、皆様のご協力を得て教職員一同頑張る所存です。

さて、春は「別れ」と「新たな出会い」の時です。毎年くり返されることとはいうものの、その「淋しさ」と「嬉しさ」が入り混じり複雑な思いです。

巣立っていった卒業生の立派な姿がまだ消えないうちに、今日4月5日には新たなかわいい1年生を迎えました。きらきら輝く目に出会った時、この新しい出会いを大切にしなければと心新たにいたしました。2年生以上の子どもたちも、新しい友だち、先生、技術員さん、給食調理員さん、そのほか多くの大人にも出会うことでしょう。

人は多くの出会いの中から生涯を左右するような影響を受けたり、人間形成にさえ影響を及ぼしたりすることがあると言われています。それゆえに出会いを大切にし、良い出会いを願うわけです。

「一期一会」という言葉は生涯に一度限りの出会いをいい、それゆえに精一杯心をこめて人に対することと受け止めています。正に私たちにとってこの春は一期一会なのです。

人にとって良い人間関係をつくることは、社会生活する上で欠かせないことです。良い友だち関係の中でこそ自分の力を十分発揮し、のびのびと自分らしく楽しい学校生活を送ることができます。それには、相手を理解し、相手のよさを認め、互いに助け合う心が必要です。

本校では今年度、「豊かな心」の育成をめざし、校内研究を進めてまいります。あたたかい心を持ち、助け合える人間関係づくりを図っていきたくと思っています。

平成19年度におきましても、地域の皆様、保護者の皆様、皆様方のご理解とご協力の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。